

2024年度 半期レポート



すばらしい明日をつくる

岐阜信用金庫

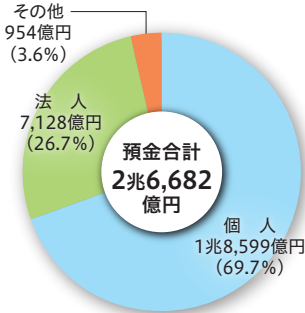
2024年度 上半期の業績

事業の概況

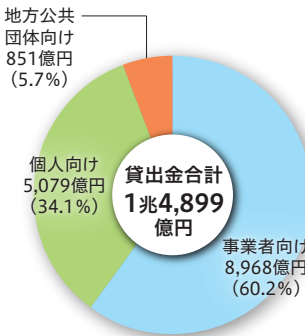
預金・貸出金の状況

預金残高は、前年同月比324億円増加し、2兆6,682億円となりました。一方、貸出金残高は、前年同月比398億円増加し、1兆4,899億円となりました。身近な地元の金融機関として預金をご利用いただくと共に、資金需要に応えてまいります。

■預金者別 預金残高の割合 (2024年9月末)

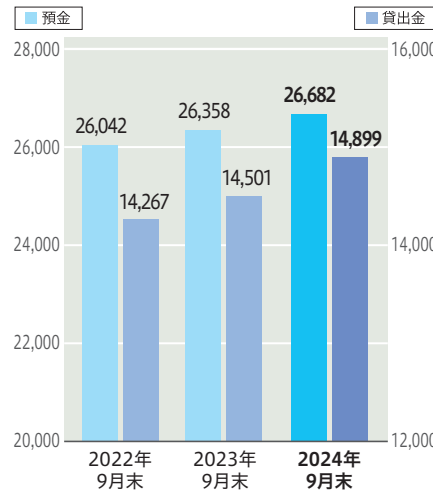


■貸出先別 貸出金残高の割合 (2024年9月末)



■預金・貸出金の推移

[単位:億円]



損益の状況

2024年度上半期は、業務純益16億円、経常利益37億円となりました。金融機関の本来の業務での収益力を表す指標であるコア業務純益は51億円となりました。引き続き、収益増強などにより利益を確保してまいります。

[単位:百万円]

	2022年9月期 (半期)	2023年9月期 (半期)	2024年9月期 (半期)
コア業務純益	3,753	3,294	5,150
業務純益	3,263	2,070	1,672
経常利益	3,761	3,613	3,717
当期純利益	2,708	2,677	2,864

健全性

自己資本比率の状況

経営の安全性を表す指標である自己資本比率は9.79%となりました。国内基準4%を大きく上回っている状況です。引き続き、安定した金融サービスの提供に努めてまいります。

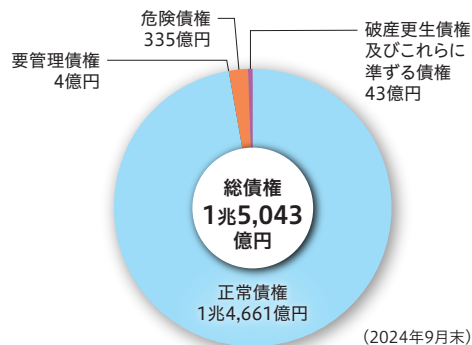
[単位:百万円]

	2022年9月末	2023年9月末	2024年9月末
自己資本額	117,208	120,334	123,699
リスク・アセット等	1,187,251	1,236,542	1,262,268
自己資本比率	9.87%	9.73%	9.79%

※自己資本比率は国内基準による算出です。

金融再生法開示債権の状況

地域金融機関として地域の経済を支える使命を果たしたうえで、不良債権の低減に努めております。金融再生法ベースでの不良債権残高は382億円、不良債権比率は2.54%となりました。



(2024年9月末)



◀ 詳細版はホームページをご参照ください

地域密着型金融の取組み



お取引先企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

ESG金融の取組み

当金庫は、2023年4月、「ぎふしんポジティブ・インパクト・ファイナンス」と「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン」の取扱いを開始しました。

「ぎふしんポジティブ・インパクト・ファイナンス」は、国連環境計画・金融イニシアティブが制定したポジティブインパクト金融原則に則り、お客さまの事業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト(影響)を分析・評価し、ポジティブなインパクトの拡大とネガティブなインパクトの緩和について具体的な目標(KPI)を設定し、KPIの達成に向けて伴走支援します。2023年度は52社、2024年度上期は30社の企業にご利用いただきました。

「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン」は、「サステナビリティ・リンク・ローン原則」「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン2022年版」に則り、お客さまが事業活動から排出するCO2排出量の削減を伴走支援します。2023年度は6社、2024年度上期は2社の企業にご利用いただきました。

当金庫は、「持続可能な社会の実現」に向けて地域のお客さまと共に貢献してまいります。

岐阜県県営林J-クレジット推進

岐阜県が県営林の整備によって吸収したCO2から創出したJ-クレジット700tのうち100tについて、「ぎふしんポジティブ・インパクト・ファイナンス」と「ぎふしんサステナビリティ・リンク・ローン」の利用実績のあるお客さま、利用希望のあるお客さま10社(10t/社)に販売いたしました。

当金庫は、岐阜県県営林が創出するJ-クレジットの販売収益が県営林の整備に寄与しCO2吸収量が増加していくサーキュラーエコノミーへ積極的に関与していくことで、岐阜県の森林資源の保全と脱炭素社会の進展に貢献してまいります。

第三者評価等の認定取得支援(SBT、健康経営、SDGs宣言)

2023年6月に取扱いを開始した中小企業版SBT認定取得支援サービスは、2024年度上期に23社のご利用を頂き、サービス開始からの利用者の累計は33社となりました。また、2024年8月に取扱いを開始しました健康経営優良法人の認定取得支援サービスは8月と9月の2か月間で37社のお客さまにご利用いただきました。2022年3月に取扱いを開始したSDGs宣言作成支援サービスは、2024年度上期に197社のご利用をいただき、サービス開始からの利用者の累計は507社となりました。

当金庫は、引き続き地域のお客さまのサステナビリティの進展に貢献してまいります。

地域経済活性化への貢献と地方創生の実現

ぎふしん青年重役会との合同講演会の開催

当金庫のお取引先若手経営者で組織する「ぎふしん青年重役会」との共催により、2024年7月18日(木)に講師にジャーナリストの池上彰氏を迎え、「日本経済100年の計～今、世界から日本を見る～」と題して、ホテルメルパルク名古屋にて「合同講演会(愛知講演会)」を開催いたしました。

また、2024年9月2日(月)には、岐阜グランドホテルにおいて、講師に歴史学者の磯田道史氏を迎え、「日本経済100年の計～先人たちから今の日本を見る～」と題して「合同講演会(岐阜講演会)」を開催いたしました。

当金庫創立100周年を記念して、両講演ともに「日本経済100年の計」を演題の冠として、我々国民や中小企業が今後、将来、どこに向かって成長するべきかというテーマについて講演いただきました。

ぎふしんプレミアムコンサートの開催

創立100周年を記念して、2024年4月10日(水)に宗次ホールにおいて宗次徳二氏の講演(演題:「ぎふしん」さんに支えられて)及びカルテットクオーレによる「気軽に楽しむクラシックコンサート」を開催し、約600名のお客さまがご鑑賞されました。

また、2024年5月23日(木)には、県民ふれあい会館のサラマンカホールにおいて、古澤巖氏がストラディヴァリウス「1718サンロレンツォEXヴィオッティ」を奏で、オーケストラ・ユヴェナリスと共に、ご招待いたしました約1,400名のお客さまに至福の音色をお届けしました。

当金庫は今後も文化芸術の普及に努め、経営理念である「地域社会繁栄へのご奉仕」を実現してまいります。





～ 地域・人・企業の“夢”を創り、叶える場所 ～

『G's Dream』（ジーズドリーム）

2025年4月開業予定



100周年特設サイト

～ 100年分の感謝を込めて
これからも地域とともに ～



2024年（令和6年）3月31日に創立100周年を迎えました。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



すばらしい明日をつくる

岐阜信用金庫